

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社 サンコー
 コード番号 6964 URL <http://www.sko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営サポート本部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 田村 正則
 (氏名) 上條 卓郎

TEL 0263-52-2918

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	7,177	△23.7	△266	—	△41	—	△117	—
21年3月期第3四半期	9,410	—	7	—	69	—	△34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△11.95	—
21年3月期第3四半期	△3.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	16,862	13,476	79.9	1,369.57
21年3月期	16,708	13,618	81.5	1,383.83

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 13,476百万円 21年3月期 13,618百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—		
22年3月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	△5.0	△340	—	△80	—	△130	—	△13.21

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	10,066,872株	21年3月期	10,066,872株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	227,231株	21年3月期	225,871株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	9,840,533株	21年3月期第3四半期	9,841,495株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績は、予想と大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、一昨年の金融危機により急激に悪化した景気は、消費経済が好循環を生んでいる新興国では回復に向かっているものの、先進国では未だに失業率が高く、設備投資、個人消費共に低迷しております。また、各国、政府支援による景気対策を行っており、世界経済は自立できない不安定な状態にあります。一方、わが国経済は、金融不安の影響で主要通貨の評価が下がり相対的に円高となっており、輸出の不振に追い打ちをかける状況となっており、国内でもモノが売れないデフレ経済となっており、景気の回復が遅れており、当社の関連する電機、自動車業界におきましても、景気急落の影響は大きく、電機では海外生産が更に加速し、自動車においても消費低迷の直撃を受ける形で、回復基調にはあるものの過年度に比べ売上減少は避けられない事態となっております。

このような非常に厳しい事業環境下で、当社は幅広い製品分野で受注・売上の確保に努めるとともに、平成21年12月に「非常事態宣言」を発令し、売上低迷に対して損益分岐点を下げて利益を確保するために、固定費削減や改善による変動費削減を徹底してまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は71億7千7百万円(前年同期比23.7%減)、営業損失2億6千6百万円(前年同期は営業利益7百万円)、経常損失4千1百万円(前年同期は経常利益6千9百万円)、四半期純損失1億1千7百万円(前年同期は四半期純損失3千4百万円)となりました。製品別売上高の内訳は、プレス製品関連が48億6千4百万円(前年同期比22.9%減)、メカトロ製品関連が14億8千5百万円(前年同期比28.2%減)、プラスチック製品関連が8億1千6百万円(前年同期比18.9%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における資産合計は168億6千2百万円と前事業年度末に比べ1億5千4百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金が3億5千2百万円、受取手形及び売掛金が7億3千万円の増加と、たな卸資産が3億5千7百万円、有形固定資産が減価償却により2億4千4百万円、繰延税金資産が7千8百万円の減少したことなどによるものです。

当第3四半期会計期間末における負債合計は33億8千6百万円と前事業年度末に比べ2億9千6百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が4億2千3百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期会計期間末における純資産合計は134億7千6百万円と前事業年度末に比べ1億4千2百万円の減少となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が7千4百万円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が2億1千6百万円減少したことによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は19億5千2百万円となり、前事業年度末と比較して3億5千2百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2億8千2百万円となりました。これは主に、税引前四半期純損失6千6百万円に、減価償却費3億7千1百万円の計上やたな卸資産の減少3億5千7百万円、仕入債務の増加4億2千3百万円などによる資金の増加と売上債権の増加8億6百万円などによる資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は1億6千9百万円となりました。これは主に、有価証券の償還による収入5億円及び投資有価証券の売却による収入5億1千4百万円などによる資金の増加と投資有価証券の取得による支出6億8千7百万円及び有形固定資産の取得による支出1億5千2百万円などによる資金の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は9千8百万円となりました。これは主に、配当金の支払による支出9千8百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、本日(平成22年2月5日付)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,952,494	1,599,855
受取手形及び売掛金	4,439,927	3,709,596
有価証券	3,903,380	3,496,450
製品	106,634	148,995
仕掛品	433,437	771,856
原材料及び貯蔵品	239,218	215,544
その他	132,722	288,743
流動資産合計	11,207,816	10,231,042
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,751,480	1,835,548
機械及び装置(純額)	1,395,144	1,540,227
土地	743,145	743,145
その他(純額)	85,989	101,241
有形固定資産合計	3,975,759	4,220,162
無形固定資産	22,511	21,350
投資その他の資産		
投資有価証券	1,428,196	1,961,237
その他	230,566	276,456
貸倒引当金	△2,451	△1,862
投資その他の資産合計	1,656,310	2,235,831
固定資産合計	5,654,581	6,477,345
資産合計	16,862,398	16,708,387
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,339,961	1,916,889
未払法人税等	27,410	6,675
賞与引当金	81,000	190,000
その他	268,080	304,909
流動負債合計	2,716,452	2,418,474
固定負債		
退職給付引当金	634,901	625,954
役員退職慰労引当金	34,960	45,720
固定負債合計	669,861	671,674
負債合計	3,386,313	3,090,148

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,779,113	3,779,113
資本剰余金	3,498,197	3,498,197
利益剰余金	6,360,044	6,576,054
自己株式	△144,949	△144,560
株主資本合計	13,492,406	13,708,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,321	△90,566
評価・換算差額等合計	△16,321	△90,566
純資産合計	13,476,084	13,618,238
負債純資産合計	16,862,398	16,708,387

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	9,410,958	7,177,904
売上原価	8,406,910	6,622,224
売上総利益	1,004,048	555,679
販売費及び一般管理費	996,364	821,734
営業利益又は営業損失(△)	7,683	△266,054
営業外収益		
受取利息	42,544	18,181
受取配当金	8,631	17,346
為替差益	982	658
投資有価証券売却益	—	103,748
助成金収入	—	77,586
その他	9,661	7,870
営業外収益合計	61,818	225,391
営業外費用		
その他	147	590
営業外費用合計	147	590
経常利益又は経常損失(△)	69,354	△41,253
特別利益		
固定資産売却益	2,470	1,216
償却債権取立益	600	350
役員退職慰労引当金戻入額	—	10,900
その他	30	10
特別利益合計	3,100	12,477
特別損失		
固定資産売却損	78	404
固定資産除却損	3,984	859
減損損失	—	8,473
投資有価証券評価損	53,428	25,583
ゴルフ会員権評価損	—	1,800
和解金	468	900
特別損失合計	57,959	38,021
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	14,495	△66,797
法人税、住民税及び事業税	11,925	22,829
法人税等調整額	37,258	27,973
法人税等合計	49,183	50,803
四半期純損失(△)	△34,687	△117,600

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	14,495	△66,797
減価償却費	429,927	371,283
減損損失	—	8,473
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30	589
賞与引当金の増減額(△は減少)	△129,000	△109,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,750	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,205	8,946
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4,180	△10,760
受取利息及び受取配当金	△51,175	△35,527
有形固定資産売却損益(△は益)	1,592	47
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△103,748
投資有価証券評価損益(△は益)	53,428	25,583
売上債権の増減額(△は増加)	407,335	△806,201
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,783	357,105
仕入債務の増減額(△は減少)	△823,178	423,071
未払消費税等の増減額(△は減少)	△160	21,889
その他	5,827	46,357
小計	△87,878	131,314
利息及び配当金の受取額	20,074	51,077
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△352,224	99,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	△420,029	282,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△6,000,000	△4,750,000
有価証券の償還による収入	8,020,194	5,250,000
有形固定資産の取得による支出	△235,274	△152,578
有形固定資産の売却による収入	11,556	1,785
無形固定資産の取得による支出	△1,881	△6,927
投資有価証券の取得による支出	△1,413,554	△687,207
投資有価証券の売却による収入	—	514,727
その他	△1,773	△682
投資活動によるキャッシュ・フロー	379,268	169,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△588	△388
配当金の支払額	△147,752	△98,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△148,341	△98,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	234	△20
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△188,867	352,639
現金及び現金同等物の期首残高	1,848,848	1,599,855
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,659,981	1,952,494

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

比較品目別売上高

(単位:千円未満切捨て)

期 別 品 目		当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		比較増減 (△印減) 金 額	
		金 額	構成比	金 額	構成比		
精密部品製造及び ユニット加工事業	プレス製品	自動車関連製品	2,253,636	31.4 %	1,961,922	20.9 %	291,713
		デジタル家電関連製品	1,318,918	18.4	2,542,635	27.0	△ 1,223,717
		事務機関連製品	695,545	9.7	870,468	9.3	△ 174,923
		電子部品関連製品	260,716	3.6	310,662	3.3	△ 49,945
		コンピュータ関連製品	161,031	2.2	170,343	1.8	△ 9,311
		アミューズメント関連製品	77,110	1.1	78,363	0.8	△ 1,252
		そ の 他	97,500	1.4	378,789	4.0	△ 281,288
	計	4,864,459	67.8	6,313,184	67.1	△ 1,448,725	
	メカトロ製品	自動車関連製品	560,915	7.8 %	679,520	7.2 %	△ 118,605
		事務機関連製品	505,286	7.0	506,325	5.4	△ 1,039
		デジタル家電関連製品	309,242	4.3	425,399	4.5	△ 116,157
		アミューズメント関連製品	13,345	0.2	5,115	0.1	8,229
		コンピュータ関連製品	9,645	0.1	43,917	0.5	△ 34,272
		そ の 他	87,511	1.3	409,200	4.3	△ 321,689
	計	1,485,946	20.7	2,069,480	22.0	△ 583,533	
	プラスチック製品	自動車関連製品	601,481	8.4 %	498,167	5.3 %	103,314
		事務機関連製品	58,182	0.8	74,366	0.8	△ 16,183
		デジタル家電関連製品	56,260	0.8	147,946	1.6	△ 91,685
		アミューズメント関連製品	32,007	0.5	11,618	0.1	20,388
		コンピュータ関連製品	7,936	0.1	7,185	0.1	751
		そ の 他	60,832	0.8	267,361	2.8	△ 206,528
計	816,701	11.4	1,006,645	10.7	△ 189,944		
計	7,167,107	99.9	9,389,310	99.8	△ 2,222,203		
その他の事業		10,796	0.1	21,647	0.2	△ 10,850	
合 計		7,177,904	100.0	9,410,958	100.0	△ 2,233,054	